

第37週（令和元年9月9日から9月15日まで）の集計結果

【今週の傾向】

○インフルエンザは、定点あたり1.0人で、先週（第36週 定点あたり1.3人）より減少しています。
○手足口病は、定点あたり5.4人で、先週（第36週 定点あたり5.6人）より減少しましたが、警戒レベル（開始基準値：定点あたり5.0人）が続いています。

夏に流行する感染症で、感染経路は経口・飛沫・接触感染です。予防には、手洗い、咳エチケットが有効です。発しんが消えた後も、3～4週間は便にウイルスが排泄されるため、手洗いを徹底し、幼稚園、保育園、学校など集団生活ではタオルの共用を避けましょう。

○RSウイルス感染症は、定点あたり4.0人で、先週（第36週 定点あたり2.6人）より増加しました。感染経路は接触・飛沫感染です。

○ヘルパンギーナは、定点あたり1.8人で、先週（第36週 定点あたり2.6人）より減少しました。

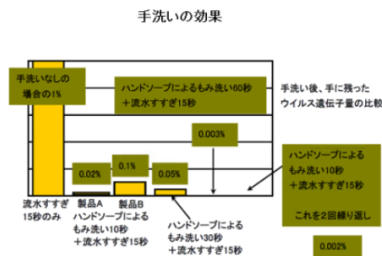
○感染性胃腸炎は、定点あたり5.7人で、先週（第36週 定点あたり6.7）より減少しました。

○百日咳の報告が3件ありました（9ヶ月女児、7歳男児、10代女児）。

☆家庭、通園通学先、職場等で、手洗い、咳エチケット、排泄物・吐物の適切な取り扱い（消毒）等を励行し、感染の拡大を防止しましょう。

○効果的な手洗いの方法

「石けんを充分泡立てた後すぐ」を2回繰り返すと効果的です。



出典元：東京都健康安全研究センター「ノロウイルス対策緊急タスクフォース」

- ・第36週：9月2日から9月8日まで
- ・第37週：9月9日から9月15日まで
- ・小児科定点：八王子市内 小児科14ヶ所 都内 264ヶ所
- ・インフルエンザ定点：八王子市内 小児科11ヶ所、内科7ヶ所
- ・東京都基幹及び小児科病原体定点医療機関：都内43ヶ所

○現在、東京都では風しん、麻しん、RSウイルス感染症、ヘルパンギーナ、手足口病の感染症に注意が必要です。

- 東京都感染症情報センター
- ・「東京都の感染症発生状況」
http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/international_ja/

○都内でRSウイルス感染症が増加しています。

- 東京都感染症情報センター
- ・「RSウイルス感染症の流行状況」
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/rs-virus/rs-virus/>
- ・「感染症ひとくち情報 RSウイルス感染症の報告数が増加しています！」
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/rs-virus/hitokuchi-joho.pdf?20190808>

○都内でヘルパンギーナが増加しています。

- 東京都感染症情報センター
- ・「ヘルパンギーナの流行状況」
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/herpangina/herpangina/>

○都内で手足口病は減少しましたが、警戒レベルが続いています。

- 東京都感染症情報センター
- ・「手足口病の流行状況」
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/handfootmouth/handfootmouth/>
- ・「感染症ひとくち情報 手足口病の報告数が増加しています！」
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/handfootmouth/hitokuchi-joho.pdf?20190704>

○都内では、風しんの届出が2019年1月から9月8日までに824件ありました。風しんに注意しましょう。

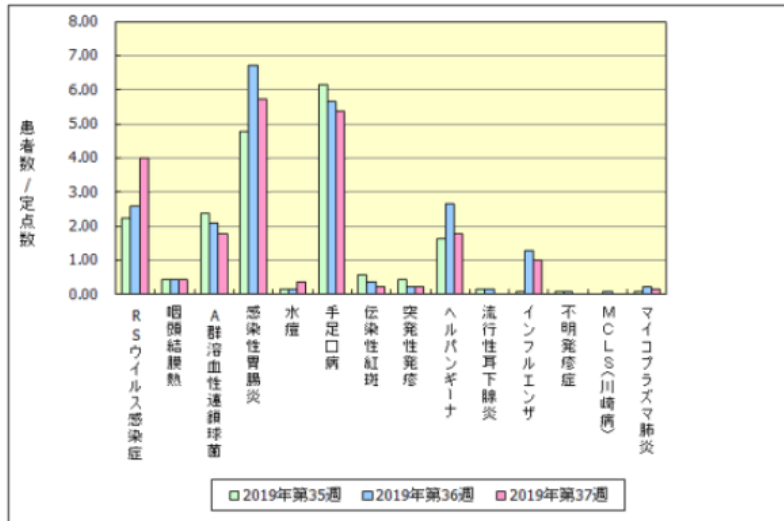
- 東京都感染症情報センター
- ・「風しんの流行情報」
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/rubella/rubella/>
- ・「感染症ひとくち情報 先天性風しん症候群（CRS）について」
http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/crs/hitokuchi-joho.pdf?20190508_2
- ・「感染症ひとくち情報 風しんに注意しましょう！」
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/rubella/hitokuchi-joho.pdf?20190405>

○海外では、日本と気候や環境衛生が異なるため、夏休みの海外旅行等の際には感染症に注意しましょう。

- 海外旅行者・帰国者のための感染症予防ガイド（東京都感染症対策課）
<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/iryo/kansen/yoboguide.html>
- 海外へ渡航される皆様へ（厚生労働省）
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuo/kenkou/kekakaku-kansenshou18/index_00003.html
- 海外渡航者のための感染症情報（厚生労働省検疫所 FORTH）
<https://www.forth.go.jp/index.html>

第37週（令和元年9月9日から9月15日まで）の発生状況

感染症法の施行規則の改正に伴い、百日咳は平成30年1月1日から報告方法が変わり、全数報告疾患となったため、発生状況については、[風しん・麻疹・百日咳発生状況](#)をご覧ください。



第37週疾患毎発生状況グラフ

	2019年 第32週	2019年 第33週	2019年 第34週	2019年 第35週	2019年 第36週	2019年 第37週	第1週からの 合計
RSウイルス感染症	40↑	26↓	22↓	31↑	36↑	56↑	406
咽頭結膜熱	6↑	0↓	5↑	6↑	6→	6→	184
A群溶血性連鎖球菌	15↓	6↓	24↑	33↑	29↓	25↓	1,163
感染性胃腸炎	53↓	38↓	56↑	67↑	94↑	80↓	4,314
水痘	9↓	5↓	5→	2↓	2→	5↑	265
手足口病	128↓	62↓	61↓	86↑	79↓	75↓	1,718
伝染性紅斑	0↓	4↑	2↓	8↑	5↓	3↓	447
突発性発疹	3↓	1↓	2↑	6↑	3↓	3→	186
ヘルパンギーナ	58↓	24↓	26↑	23↓	37↑	25↓	774
流行性耳下腺炎	1↓	1→	1→	2↑	2→	0↓	70
インフルエンザ	1↑	2↑	2→	1↓	18↑	14↓	6,950
不明発疹症	0↓	0→	1↑	1→	1→	0↓	18
MCLS(川崎病)	0→	0→	0→	0→	1↑	0↓	3
マイコプラズマ肺炎	1↑	0↓	0→	1↑	3↑	2↓	36

第37週疾患毎発生状況表

第37週	RS ウィルス	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 連 鎖 球 菌	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 疹	ヘル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	イン フル エ ン ザ	不 明 発 疹 症	M C L S (川 崎 病)	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎
～5ヶ月	8	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	12	0	0	6	1	7	0	0	3	0	0	0	0	0
1歳	18	1	0	16	0	19	0	2	3	0	2	0	0	0
2歳	6	2	2	7	0	21	1	1	5	0	0	0	0	0
3歳	6	0	2	7	0	11	0	0	2	0	0	0	0	0
4歳	5	1	6	9	0	7	0	0	3	0	1	0	0	1
5歳	0	1	5	6	0	2	0	0	3	0	5	0	0	0
6歳	1	0	4	6	1	1	1	0	2	0	0	0	0	1
7歳	0	0	1	2	0	1	0	0	3	0	2	0	0	0
8歳	0	0	2	2	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0
9歳	0	1	1	5	2	2	0	0	0	0	1	0	0	0
10～14歳	0	0	1	9	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0
10～12歳											1			
13～14歳											0			
15～19歳	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
合計	56	6	25	80	5	75	3	3	25	0	14	0	0	2

第37週年齢別発生状況表